

令和6年度第2回地方独立行政法人たつの市民病院機構評価委員会  
—議事録—

日 時	令和6年7月30日（火）午後2時00分から午後2時50分まで
場 所	たつの市役所新館4階 災害対策本部兼大会議室
出席者	松田委員長、古橋副委員長、岸田委員、井上委員（オンライン）
欠席者	朝家委員
たつの市	家氏企画財政部長、杉本企画課長、神尾財政課長 富井企画課専門官、浜松企画課副主幹、沖田企画課主査
病院機構	大井理事長兼病院長、上田理事兼法人事務局長、高井理事 嶋谷法人事務局主幹、高田課長補佐、土井課長補佐、戸田事務員
傍聴者	なし

1 開 会(午後2時00分)

2 協議事項

(1) 令和5事業年度に係る業務実績及び第1期中期目標期間に係る業務実績に関する評価結果について【議題1】

たつの市が議題冊子（P1～37）当日資料（P2～3）に沿って説明

【質疑応答】

BCPの策定について【議題資料】P5、P6、P26【当日資料】P2～5

委 員 : 5 ページ、11 行目及び 6 ページ、23 行目並びに 26 ページ、22 行目の「…BCP(事業継続計画)の早期作成に努められたい。」について、努力義務的な表現となっております。

ここ最近ではコンピューターウイルス等のサイバー攻撃は大変な状況となっており、非常に危惧していることから「…早期作成とともに、万が一の際の復旧方法等を検討し検証に努められたい。」に修文をお願いしたいと思いますがいかがですか。

たつの市 : ご指摘のとおり修文します。

委 員 : 以前からBCPの作成は非常に重要と考えており、病院機構では既に作成しているものと認識していましたが、そうではなかったようです。そういうこともあり、セキュリティの重要性を再度認識していただきたく修文をお願いします。

委 員 : このことは非常に重要なことであり、真剣に取り組まなければならないと思います。この評価委員会の場で話をするよりも、病院機構内部において、関わる部署を集め説明をした方がより現場の職員にダイレクト

に伝わるのではないかと思います。病院の管理職と事務職員を対象に  
委員：時間を設け説明を受けることも非常に重要ではないかと思います。  
委員の意見のとおり、現場に浸透させていくことが非常に重要であり  
一度検討させていただきます。

#### 全般についてのコメント

委員：経営状況は昨年度、一昨年度と比べても遜色ない結果を出すことが  
できていると思います。全国的に見るとコロナ後は非常に厳しい状況で  
あり、一部のエリアでは半分の病院が赤字になっています。そのような  
中で昨年度と比べ遜色ない、それなりの結果を残せたのは企業努力と  
言いますか、病院一丸となり取り組まれた結果ではないかと非常に明る  
い形に見えます。

老健施設についても、全国的にコロナ前から厳しいと言われており  
西播磨地域においても閉鎖する施設もそう少なくないと言われていま  
す。コロナを契機に高齢者が少なくなりましたが、例えば特別養護老人  
ホームでは以前、入所待ちが100人、200人が当たり前でしたが、いま  
や実質の待ち人数が数十人程度と聞きます。その他老人施設等も稼  
働率が落ちてきており非常に厳しいと言われている中で、非常に良い  
タイミングで老人保健施設を廃止し、形をしっかりと整え直したこともプ  
ラスにはたらいているのではないかと思います。

職員満足度についてもそれなりに安定していると思います。

コロナが明けて真価が問われる1年だったかと思いますが、良い方  
向性を出すことができたのではと思いますし、全国的な数字と比べても  
良い数字が出ていると感心しております。引き続き頑張ってください

委員：ばと思います。

その他質問等よろしいでしょうか。

議題資料37ページの意見書(案)について、御意見ございません

全員：か。

異議なし。

### 3 報告事項

#### (1) 令和6年度第1四半期の経営状況について

病院機構が当日資料(P6)に沿って説明

#### (2) 今後のスケジュールについて

たつの市が参考資料冊子(P77)に沿って説明

### 4 閉会(午後2時50分)